

- のと里山空港が7月7日に開港20周年を迎えることを記念し、ポケモンセンターカナザワとタイアップしたイベントを開催
- 能登周遊型のリアル宝探しイベント、のと里山空港でのポケモンのラッピングを実施



タイアップ① リアル宝探しイベント

謎を解きながら、実際に能登で宝探し

タイアップ② ポケモンの空港ラッピング

空港内の階段や壁に、ポケモンたちが登場

期間：7月7日(金)～9月30日(土)
エリア：能登地域、のと里山空港 ほか



(イメージ)

「ラブライブ！シリーズ」とコラボした誘客について【第1弾】



金沢が舞台のシリーズ最新作「ラブライブ！蓮ノ空女学院スクールアイドルクラブ」とコラボし若年層をターゲットにキャラクターなどの訴求力を活かした誘客の取り組みを開始。



「ラブライブ！シリーズ」とは

- 女子高校生が学校で活動するアイドル「スクールアイドル」を通して夢を叶えていく姿を描くプロジェクト。
- 金沢を舞台とした本作が最新作。

➔石川県ゆかりの企業であるDMM.comとの連携によりコラボが実現！

◎ 取り組み内容

「ひゃくまんさん」とコラボしたオリジナル描き下ろしイラストを活用した誘客

1. スタンプラリーの開催

- ・期 間：令和5年7月29日 ～ 9月3日
- ・スタンプ台設置場所：金沢市内6カ所
 - ①金沢フォーラス（オフィシャルタイアップショップ）
 - ②近江町市場 ③金沢城公園 ④石川県観光物産館
 - ⑤金沢中央観光案内所 ⑥豎町商店街
- ・特 典：オリジナルカードプレゼント



<オリジナル描き下ろしイラスト例>

2. 描き下ろしイラストの活用

(1) スタンディングパネルの設置

- ・期 間：スタンプラリー開催期間 / 場 所：スタンプ台設置場所ほか

(2) 限定グッズの販売（民間事業者取り組み）

- ・グッズ例：缶バッジやアクリルスタンドなど（販売：オフィシャルタイアップショップなど）

水田園芸の支援対象地域の採択について

園芸作物の栽培に意欲的に取り組む 5 地域を採択

	農業生産組織（地域）	取組作物	10年後（R14）の目標	
			生産面積	販売額
1	J A 能登わかば（七尾市、中能登町）	かぼちゃ	20ha増	5,500万円増
2	ブロッコリー広域集出荷施設利用者協議会（金沢市、かほく市、津幡町、内灘町）	ブロッコリー	8ha増	3,000万円増
3	J A 能美（能美市、川北町）	たまねぎ	12ha増	3,500万円増
4	J A 加賀ブロッコリー部会（加賀市）	ブロッコリー	19ha増	1 億円増
5	J A 加賀かぼちゃ部会（加賀市）	かぼちゃ	13ha増	3,400万円増

県・市町・J A からなる支援チームによる技術指導や、栽培経費の助成など、3 年間集中的に支援

➡ 水田園芸を牽引する成功事例を創出

<10年後の目標>

- ・販売額3千万円以上の産地数 20か所育成（R4:10産地 → R14:30産地）
- ・水田での園芸作物の販売額 30億円増（R4:10億円 → R14:40億円）

JＡ能登わかばくかぼちゃの産地化＞



- かぼちゃは、①水稲の管理作業と時期が重ならず、作業が平準化
②栽培が比較的容易
③食品企業からの引き合いがあり、販路が確保
- これまで20人程度の農家が小規模に栽培
➡ この事業を契機に「担い手を倍増する」計画

【産地化に向けた伴走支援】

- ・実施に向けた詳細な計画の策定支援
- ・JAと県（普及指導員）が栽培技術をマンツーマン指導
- ・土壌改良や病害虫防除などの経費を支援

【目標（10年後（R14））】

- ・栽培面積 20ha増
- ・販売金額 5,500万円増



「石川県 生成 A I の利用に関するガイドライン」を策定し、 県庁における積極的な業務利用を推進

○ガイドラインの策定 (参考文献) 一般社団法人日本ディープラーニング協会「生成AIの利用ガイドライン」

A I に指示をする際の入力データに関して気を付けること

- ・個人情報を入力しないこと
- ・秘密保持契約等を締結して取得した秘密情報を入力しないこと
- ・非公開情報(石川県情報公開条例第 7 条第 1 ～ 7 号)を入力しないこと

A I が生成した文章等の活用に関して気を付けること

- ・生成した文章の内容を盲信せず、必ず根拠や裏付けを自ら確認する
- ・配信・公開等する場合は、生成物が既存著作物に類似しないか、個人情報保護法違反、名誉毀損、信用毀損にあたらぬか確認する

○職員研修の実施

- ①ガイドラインの周知 ②利用方法の紹介